

## 平成 22 年度事業計画（案）

### 協会を取り巻く概況

わが国は、少子・高齢社会の到来、食をめぐる環境の変化等により、社会・経済的にも大きな課題を抱えることになり、本会の会員が養成している管理栄養士・栄養士の役割が重要性が増してきている。

長年にわたる望ましくない食生活により人々の健康に大きな変化が現れ、糖尿病を初めとする生活習慣病の増加等により医療費の増加傾向が顕著に認められ、医療費抑制のために管理栄養士・栄養士の存在は、欠くことのできない社会となってきた。

一昨年度から、特定健診・特定保健指導が実施されている。これは、わが国の医療体制を今までの治療主体から予防の重視へと転換し、生活習慣病対策の一環として行われているものであり、管理栄養士・栄養士の役割が制度上明確に位置づけられた。

近年懸案となっている管理栄養士・栄養士養成制度については、社団法人日本栄養士会より新たに改革案が提示され、新たな検討事項となっている。管理栄養士・栄養士養成制度に関しては、本会の基本的考え方は既に公表されており、更にその細部についての検討が課題であり、早急にその理論構成を迫られている。

このような現状に鑑み、理事会において会員の意向を集約するとともに、専門委員会を早急に設置し、根本的問題点の洗い出しを検討するとともに、管理栄養士・栄養士制度の確立のための方向を示す必要がある。

本会は、国民の健康の確保及び増進に寄与するため、しっかりした知識・技術並びに高い人間性を備えた管理栄養士・栄養士の養成を目的とし、その育成に努力することを最大の使命としている。

以上のような視点に立って諸事案を実現するために、平成 22 年度事業計画を以下のように設定する。

### 具体的事業活動

#### 1. 重点事業

- ・管理栄養士・栄養士制度の検討
- ・管理栄養士・栄養士養成カリキュラムの実施
- ・養成施設教員の最新知識・技術等修得のための研修会の開催
- ・卒業時の資質の均一化並びに資質の向上
- ・食育等公益法人としての公益事業の積極的な推進
- ・組織活性化対策の推進

## 2. 具体的事業内容

- (1) 管理栄養士・栄養士制度の検討
- (2) 管理栄養士養成課程・栄養士養成課程食育カリキュラムの検討
- (3) 管理栄養士・栄養士養成施設教員対象の事業  
講演研修会  
実験・実習研修会  
教育内容ごとの研修会  
食育に関する啓発並びに地域社会活動の普及協力  
社団法人日本栄養士会（職能団体）との共催による研修会等の開催
- (4) 管理栄養士・栄養士課程の学生対象の事業  
栄養士実力認定試験へ全員参加実現の推進  
食育の理解並びに食育に関する各種事業への参加・協力の推進  
栄養教諭等の基本的知識の周知・啓発  
行政並びに関係団体から発信される情報の周知、啓発  
就職率の向上及び新規職域（職種）の開拓推進  
卒業生の就職実態調査の実施
- (5) 食育等公益活動強化の事業  
地域を包括した栄養改善並びに健康保持・増進の支援活動  
栄養士実力認定試験の充実並びに資格認定制度化の検討  
職能団体と共同して卒後教育の振興・強化  
食育の啓発活動推進のための講習会等の後援
- (6) 組織の活性化と運営の再点検  
執行部体制の活性化並びに事務局体制の充実・強化  
財政基盤の確立  
部会、各種委員会の充実・活性化  
(仮称)管理栄養士・栄養士養成施設基準協会の設立検討（第三者機関）  
公益法人制度の検討
- (7) 高校生等に対する管理栄養士・栄養士の社会貢献周知事業  
ホームページへの更新並びに充実  
資格周知のための広報紙の作成及び配布  
管理栄養士・栄養士養成施設の紹介の推進  
栄養士実力認定試験制度の広報並びに周知の推進